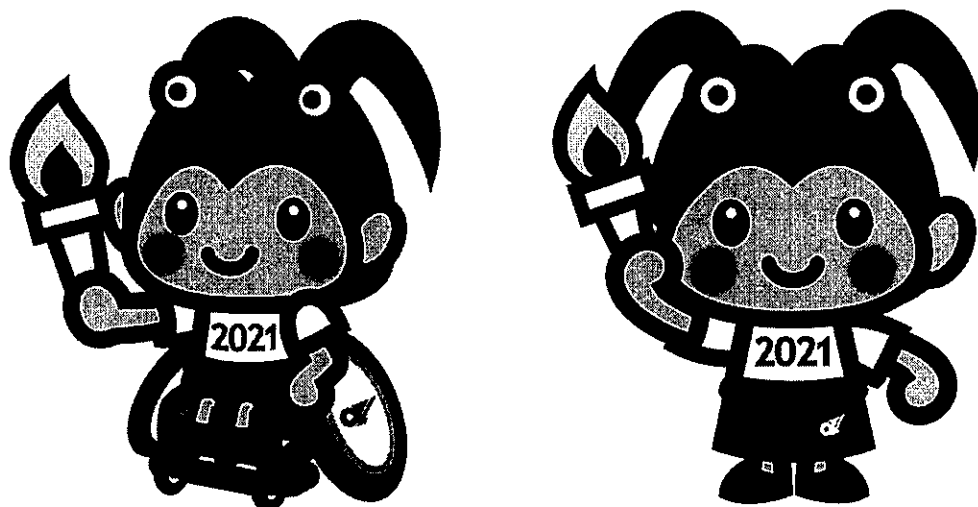


三重県競技力向上対策本部

第17回競技力向上対策委員会



令和4年3月24日(木)

男女共同参画センター セミナー室C

三重県競技力向上対策本部
第17回競技力向上対策委員会 資料目次

- 三重県競技力向上対策本部第17回競技力向上対策委員会 会議次第 P 3

- 報告・説明事項【公開】
 - (1) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過 P 7
 - (2) 令和3年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果 P 10
 - (3) 第77回国民体育大会冬季大会実施競技報告 P 11
(スキー、スケート、アイスホッケー)
 - (4) 第16回競技力向上対策委員会の概要について P 13

- 協議事項【非公開】
 - ・令和4年度競技力向上に係る取組等について (案) P 19

- 審議事項【非公開】
 - ・令和4年度競技力向上対策事業について (案) P 27

- 参考資料
 - ・三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画 P 65
 - ・三重県競技力向上対策委員会規程 P 66
 - ・三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿 P 68

三重県競技力向上対策本部
第17回競技力向上対策委員会 会議次第

令和4年3月24日（木）

男女共同参画センター セミナー室C

1 開 会

2 挨拶

3 報告・説明事項

- (1) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過
- (2) 令和3年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果
- (3) 第77回国民体育大会冬季大会実施競技（スキー、スケート、アイスホッケー）報告
- (4) 第16回競技力向上対策委員会の概要について

4 協議事項

- ・令和4年度競技力向上に係る取組等について（案）

5 審議事項

- ・令和4年度競技力向上対策事業について（案）

6 閉 会

報告・説明事項

三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過

年月日	内 容
平成23年 11月15日	県、県教育委員会、財団法人三重県体育協会の連名により、文部科学省、公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出しました。
平成24年 1月11日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内々定されました。
平成25年 5月29日	三重県競技力向上対策本部「設立会議」、「第1回本部会議」を開催しました。
6月 3日	三重県競技力向上対策本部「第1回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第1回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月13日	三重県競技力向上対策本部「第1回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月16日	三重県競技力向上対策本部「第1回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成26年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第2回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月22日	三重県競技力向上対策本部「第2回本部会議」を開催しました。
10月 1日	三重県競技力向上対策本部「第3回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月13日	三重県競技力向上対策本部「第2回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成27年 3月19日	三重県競技力向上対策本部「第4回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月23日	三重県競技力向上対策本部「第3回本部会議」を開催しました。

9月 4日	三重県競技力向上対策本部「第5回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月4日	三重県競技力向上対策本部「第3回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第3回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月25日	三重県競技力向上対策本部「第3回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成28年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第6回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第4回本部会議」を開催しました。
7月20日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内定されました。
9月14日	三重県競技力向上対策本部「第7回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月22日	三重県競技力向上対策本部「第4回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成29年 3月23日	三重県競技力向上対策本部「第8回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第5回本部会議」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第5回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月20日	三重県競技力向上対策本部「第9回競技力向上対策委員会」を開催しました。

平成30年 3月14日	三重県競技力向上対策本部「第10回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第6回本部会議」を開催しました。
7月18日	公益財団法人日本スポーツ協会理事会にて、2021年第76回国民体育大会の開催地として正式に決定されました。
10月23日	三重県競技力向上対策本部「第6回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第6回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第6回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第11回競技力向上対策委員会」を開催しました。
平成31年 3月18日	三重県競技力向上対策本部「第12回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第7回本部会議」を開催しました。
令和元年 10月28日	三重県競技力向上対策本部「第7回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第7回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月1日	三重県競技力向上対策本部「第7回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月21日	三重県競技力向上対策本部「第13回競技力向上対策委員会」を開催しました。
令和2年 2月20日	三重県競技力向上対策本部「第14回競技力向上対策委員会」を開催しました。
6月1日	三重県競技力向上対策本部「第8回本部会議」を開催しました。
令和3年 3月18日	三重県競技力向上対策本部「第15回競技力向上対策委員会」を開催しました。
6月1日	三重県競技力向上対策本部「第9回本部会議」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第16回競技力向上対策委員会」を開催しました。

令和3年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果

報告・説明事項2

	事業名	対象	取組内容	報告及び成果
①	チームみえジュニア育成事業	ジュニア・少年選手	三重とこわか国体後に少年種別で活躍が期待できるジュニア選手(小・中学生)の育成・強化活動への支援。	三重とこわか国体は中止となったが、今後の国体で活躍が期待できるジュニア選手の活動を支援した。ジュニア選手が少ない競技については、スポーツ体験会の案内を県内の小・中学校に配布し、選手発掘を行った。
②	ジュニアクラブ・運動部強化指定事業		三重とこわか国体後の少年種別の中心となる選手の育成・強化に取り組むジュニアクラブ・運動部15クラブを指定し、その強化活動を支援。	強化活動の支援により、全国レベルの大会でのジュニア選手(小・中学生)の入賞は64件であった。
③	三重とこわか国体少年選手強化指定事業		三重とこわか国体の少年種別の中心となる中・高校生を指定。	「三重とこわか国体少年選手強化指定選手」として34競技団体521名を指定した。
④	高等学校運動部強化指定事業		全国大会での活躍が期待できる高等学校運動部を71部強化指定し、強化活動を支援。	令和3年度全国高等学校総合体育大会において51件の入賞があった。三重とこわか国体は中止となり実績なし。今後の中心的な高校運動部の支援に向けた指定見直しを行った。
⑤	チームみえスーパージュニア強化指定事業		三重とこわか国体や国際大会での活躍が期待できるジュニア選手28名を強化指定し、その強化活動を支援。	全国高等学校総合体育大会や全国中学校総合体育大会等の全国レベルの大会において、それらの大会における指定選手の入賞は24件あった。
⑥	女性アスリートタレント発掘・育成事業		優れた資質のある女子ジュニア選手を発掘し、教育プログラムや専門プログラムを実施し、世界大会で活躍する選手を育成。	女子ラグビー、女子自転車競技のジュニア選手を発掘。3～5期生の合計20名を発掘・育成している。6期生の募集を行い、5名(ラグビー3名、自転車2名)を決定した。
⑦	トップアスリート応援事業		三重とこわか国体や全国大会での活躍を目指し、県外から転入を伴って三重県内の高等学校に入学した選手20名に対し、給付金の支給により安定した強化活動を支援。	全国高等学校総合体育大会等の全国レベルの大会において、それらの大会における認定選手の入賞は13件あった。
⑧	チームみえ国体選手強化事業	少年・成年選手共通	三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯の獲得に向けて、活躍が期待できる本県代表選手(チームみえ)に対する重点的な強化を目的として、県内競技団体が実施する強化活動を支援。	三重とこわか国体が中止となったため、三重国体までの強化費の精算を行い、令和4年の栃木国体に向けての強化費の再配分を行った。また、令和4年度の強化費の配分に向けて、競技団体ヒアリングを行い、栃木国体に向けての戦力や強化計画を聞き取った。
⑨	女性アスリートサポート事業		女性アスリートが抱える諸課題について、指導者の知識習得を図るとともに、サポート体制を構築。	研修会を2回実施し、女性アスリート特有の諸課題についてサポートを行った。
⑩	大学運動部、企業・クラブチーム強化指定事業	成年選手	三重とこわか国体で活躍が期待できる大学運動部、企業・クラブチームを強化指定し、強化活動を支援。	従来の指定区分を廃して一律として強化指定し、強化活動の支援を行った。三重とこわか国体は中止となったが、継続的に支援を行っている。
⑪	オリンピック等選手強化指定事業		東京オリンピック競技大会及び三重とこわか国体等での活躍が期待できる20歳以上の大学生・大学院生を強化指定し、強化活動を支援。	本年度指定した7名の選手のうち、1名が東京オリンピックに出場、2名が世界選手権に出場した。過去に指定した選手のうち、2名が東京オリンピックで金メダルを獲得した。(レスリング、フェンシング)
⑫	トップアスリート就職支援事業		三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯の獲得に向けて就職支援したトップアスリートが社業と競技活動の両立を図ることができるよう、環境整備に努めるとともに、大会終了後も安定した競技力を確保するために新たなトップアスリートに対し、県内企業等への就職支援を実施。	選手を採用していただいた県内企業等を訪問し、社業と競技活動の両立しやすい環境整備を依頼した結果、動労配慮していただけの企業が増えた。また、今後も安定した競技力を確保するため、新たなトップアスリートの獲得に取り組んだ結果、13名の就職内定を得ることができた。(2月25日現在)
⑬	スポーツ指導員配置事業	指導者	全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートまたはその指導者を競技団体が実施する強化練習や合宿等に派遣することで本県選手の競技力向上を図るとともに、トップアスリート等として国民体育大会の成年種別の競技得点を獲得することができるよう、取組を実施。	新型コロナウイルス感染症の影響により、県外合宿や練習試合が実施しにくい状況が続き、指導員の活用を積極的に推奨した結果、スポーツ指導員が競技力の維持・向上に大きく貢献した。また、指導員自身が競技活動を実施しやすいよう、競技担当に依頼し、調整した結果、指導員の競技力も向上することができた。
⑭	ディレクター配置事業		全国・国際スポーツ大会で活躍実績のある指導者をディレクターとして競技団体に配置し、成年種別の戦力補強を計画的に推進するとともに、獲得した選手の競技力向上に係る取組を実施。	これまでに獲得した選手やそれらの選手が所属するチームの競技力向上に係る取組をディレクターに実施していただいた結果、競技力を向上させることができた。
⑮	チームみえ・コーチアカデミーセンター事業		指導者育成のため、みえコーチアカデミーによる意識醸成と指導力向上を図るとともに、みえマルチサポートシステムによる指導体制の構築を行う。また、みえコーチングコミュニティにおいて相互の情報共有を促進し、チームみえの育成を図る。	「みえコーチアカデミー」をオンライン研修への切り替えや状況に応じて特別研修を急遽開催するなど、のべ5回、趣旨、目的を明確にしてスムーズかつ効果的に実施することができた。また、「みえマルチサポートシステム」によりサポートスタッフを派遣し、効果的な指導体制を整備した。更に、「みえコーチングコミュニティ」において毎月、News Letterの発行とグループLINEを活用した相互の情報交換や最新の情報共有をより一層促進した。事業の目的であるチームみえとしての一体感の醸成や各受講生の意識改革という点は、三重とこわか国体に向けて、十分に達成できた。また、指導者としての学びや整備した指導体制についても、今後の十分なレガシーであると言える。
⑯	競技用具等整備事業	環境整備	三重とこわか国体での競技力向上をめざし、強化活動に必要な特殊用具整備。	ボート競技、セーリング競技、自転車競技、ライフル射撃競技、カヌー競技における備品と馬術競技に係る競技馬を各競技団体に無償貸与した。また、競技馬の飼育管理料の補助を行った。
⑰	みえのアスリート応援・発信事業	広報啓発	本県代表選手やチームを紹介する広報誌の発行及び本県選手団のポロシャツの作成。	8月に広報誌「アスリートNEWS」の発行を予定していたが、国体の中止を受け、発行を中止した。12月には「アスリートNEWS」を発行し、全国大会等で活躍した選手に関する広報を進めた。また、三重とこわか国体の選手が着用するポロシャツを作成し、チームみえとしての士気を高めた。

第77回国民体育大会 三重県選手団入賞一覧

個人種目

順位	競技名	種別	種目	氏名	所属 《ふるさと登録》	得点
2	スキー (クロスカントリー)	成年女子 B	5kmクラシカル	渡邊 祐佳	(公財)三重県スポーツ協会	7点
5	スキー (ジャイアントスラローム)	成年女子 B		中澤 真緒	(公財)三重県スポーツ協会	4点
	スケート (スピード)	成年男子	1000m	辻本 一史	(公財)三重県スポーツ協会	4点
7	スケート (スピード)	成年女子	1500m	富田 裕香	(公財)三重県スポーツ協会	2点

第77回国民体育大会冬季大会

男女総合成績(天皇杯)順位 27位

競技得点 17点

得点合計(参加点含む) 47点

女子総合成績(皇后杯)順位 23位

競技得点 13点

得点合計(参加点含む) 33点

【参考】

北京オリンピック2022 日本代表選手団(三重県関係分)

競技名	種目	氏名	所属 《ふるさと登録》
スキー (クロスカントリー)	スキージャンプ	児玉 美希	(公財)三重県スポーツ協会
	30kmフリー		
	20kmフリー		
スピードスケート		小坂 凜	(公財)三重県スポーツ協会

第77回国民体育大会冬季大会都道府県総合成績一覧

令和4年2月20日（日）時点

No.	都道府県名	男女総合成績（天皇杯）					女子総合成績（皇后杯）			
		得点合計	順位	スケート	アイスホッケー	スキー	得点合計	順位	スケート	スキー
1	北海道	466.00	1	172.50	90.00	203.50	146.50	2	83.00	63.50
2	青森県	98.00	18	20.00	35.00	43.00	40.00	18	19.00	21.00
3	岩手県	103.00	16	50.00	10.00	43.00	51.00	13	32.00	19.00
4	宮城県	48.00	25	25.00	10.00	13.00	35.00	22	25.00	10.00
5	秋田県	136.00	9	10.00	10.00	116.00	50.00	14	10.00	40.00
6	山形県	115.00	13	52.00	10.00	53.00	59.00	8	36.00	23.00
7	福島県	33.00	32	13.00	10.00	10.00	23.00	27	13.00	10.00
8	茨城県	59.00	21	25.00	10.00	24.00	40.00	18	25.00	15.00
9	栃木県	140.00	7	94.00	30.00	16.00	52.00	12	38.00	14.00
10	群馬県	124.00	12	89.00	10.00	25.00	45.00	15	33.00	12.00
11	埼玉県	155.00	5	65.00	75.00	15.00	53.00	10	43.00	10.00
12	千葉県	58.00	22	28.00	20.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
13	東京都	171.00	3	83.00	75.00	13.00	62.00	7	52.00	10.00
14	神奈川県	149.00	6	85.00	50.00	14.00	72.00	5	62.00	10.00
15	山梨県	109.00	14	89.00	10.00	10.00	86.00	4	76.00	10.00
16	新潟県	139.00	8	10.00	10.00	119.00	56.00	9	10.00	46.00
17	長野県	402.00	2	254.00	10.00	138.00	163.00	1	111.00	52.00
18	富山県	99.00	17	26.00	20.00	53.00	44.00	16	23.00	21.00
19	石川県	35.00	31	10.00	10.00	15.00	23.00	27	10.00	13.00
20	福井県	47.50	26	19.50	10.00	18.00	10.00	38	0.00	10.00
21	静岡県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
22	愛知県	160.00	4	125.00	25.00	10.00	65.00	6	55.00	10.00
23	三重県	47.00	27	16.00	10.00	21.00	33.00	23	12.00	21.00
24	岐阜県	107.50	15	46.00	10.00	51.50	38.50	20	22.00	16.50
25	滋賀県	57.00	23	34.00	10.00	13.00	23.00	27	10.00	13.00
26	京都府	84.00	20	36.00	35.00	13.00	31.00	24	18.00	13.00
27	大阪府	88.00	19	68.00	10.00	10.00	44.00	16	34.00	10.00
28	兵庫県	132.00	11	109.00	10.00	13.00	53.00	10	43.00	10.00
29	奈良県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
30	和歌山県	20.00	44	0.00	10.00	10.00	10.00	38	0.00	10.00
31	鳥取県	32.00	33	10.00	10.00	12.00	20.00	30	10.00	10.00
32	島根県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
33	岡山県	51.00	24	27.00	10.00	14.00	37.00	21	27.00	10.00
34	広島県	46.00	28	25.00	10.00	11.00	30.00	25	19.00	11.00
35	山口県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	10.00	38	0.00	10.00
36	香川県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	0.00	46	0.00	0.00
37	徳島県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	10.00	38	0.00	10.00
38	愛媛県	37.00	29	17.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
39	高知県	20.00	44	0.00	10.00	10.00	10.00	38	0.00	10.00
40	福岡県	136.00	9	108.00	10.00	18.00	99.00	3	81.00	18.00
41	佐賀県	20.00	44	0.00	10.00	10.00	10.00	38	0.00	10.00
42	長崎県	20.00	44	0.00	10.00	10.00	0.00	46	0.00	0.00
43	熊本県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
44	大分県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	10.00	38	0.00	10.00
45	宮崎県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
46	鹿児島県	37.00	29	17.00	10.00	10.00	27.00	26	17.00	10.00
47	沖縄県	30.00	34	10.00	10.00	10.00	10.00	38	10.00	0.00

協議事項

令和4年度競技力向上に係る取組等について（案）

審議事項

令和4年度競技力向上対策事業について（案）

參考資料

三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画

参考資料 1

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
国体開催地	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重	栃木
国体目標	30位台	30位	20位台	20位台	20位台	10位台	10位台	10位台	10位以内	10位以内	天皇杯・皇后杯獲得	10位以内
目標獲得得点 (参加点含む)	900~1000点					1100~1300点			1400~1800点	2700点	1400点以上	

各期間	みえのスポーツ強化推進委員会設立	ロンドンオリンピック	リオオリンピック	高校総体(東海ブロック開催)	東京オリンピック	
	競技力向上対策基本方針策定	競技力向上対策本部設立	事業・目標見直し	事業・目標見直し	全国的な競技成績確保	
競技力向上のための取組	ジュニア及び少年選手	ジュニア選手の発掘・育成	ジュニア期からの継続指導	少年選手の強化 少年選手の強化指定	強化の充実 強化指定の拡大	少年選手の課題別重点支援
	成年選手	未普及競技の普及対策	有望競技の強化	トップレベル競技の競技力維持	新種目への普及・育成 未普及競技の強化 トップレベル競技の拡大と競技力維持	全体的な競技力向上課題別重点支援
	指導者	指導者の絶対数確保 資格取得促進	学校運動部活動の指導者適正配置 教員スポーツ特別選考の活用	指導者の資質向上 資格取得促進		指導者体制の充実 重点支援
	環境整備	施設・設備の計画的な整備促進	用具・器具等の不足解消		練習環境の充実	施設・設備の有効活用
	しくみづくり	広報活動の活性化 選手支援のしくみづくり		広報活動の充実 選手支援のしくみ運用		広報活動の拡大 選手支援のしくみの広汎な展開

三重県競技力向上対策委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、三重県競技力向上対策本部規約第11条の規定に基づき、三重県競技力向上対策委員会（以下「委員会」という。）の組織および運営に必要な事項を定める。

(業務)

第2条 委員会は、本部会議から付託および委任された専門的な事項について、調査・審議する。

(役員)

第3条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 若干名

2 役員は、本部長が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(委員)

第4条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから本部長が委嘱した委員をもって構成する。

(1) 県関係者

(2) 市町関係者

(3) 産業・経済関係者

(4) 学校・スポーツ団体関係者

(5) 学識経験者

(6) その他本部長が特に必要と認める者

(委員の任期)

第5条 委員及び役員の任期は、本会の目的が達成された日までとする。ただし、委員が就任時の所属機関及び団体等の役職を離れた場合、その委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会できない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長が必要と認めるときは、委員以外に専門的知識を有する者の出席を求め、必要に応じて専門委員会を開催し、意見を聞くことができる。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が本部長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成25年5月29日から施行する。

三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿

(委員長：1名、副委員長：1名、委員：21名、計：23名)

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫

【副委員長：1名】敬称略

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県スポーツ協会理事長	村木 輝行

【委員：21名】敬称略、順不同

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県教育委員会事務局次長	佐脇 優子
市町関係	伊勢市国体推進局次長	松葉 清高
	東員町教育委員会事務局社会教育課長	田中 豊
産業・経済関係	株式会社エクセディ上級執行役員グローバル人材開発本部長	山村 佳弘
	株式会社デンソー大安製作所長	松下 恭規
	本田技研工業株式会社生産本部鈴鹿製作所生産業務部総務課長	松本 周一
	相好株式会社代表取締役	山本 将之
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県スポーツ協会強化・普及委員会委員長	浦田 安
	三重県中学校体育連盟理事長	世古 浩平
	三重県高等学校体育連盟理事長	池田 庸祐
	鈴鹿市立平田野中学校バスケット部顧問	北林奈津子
	県立宇治山田商業高等学校陸上競技部顧問	小池 弘文
	県立朝明高等学校レスリング部顧問	橋爪 幸彦
	三重県サッカー協会FAコーチ(株式会社ヴィアティン三重ファミリークラブ)	樋口 士郎
	三重高等学校ソフトテニス部顧問	神崎 公宏
	皇學館大学柔道部監督	佐藤 武尊
	三重バイオレットアイリスGM	梶原 晃
	三重県水泳連盟強化責任者(競泳)	八田 知宏
三重県ボート協会強化責任者	丸山 亮太	
学識経験	社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院院長	加藤 公
	日本体育大学体育学部教授	杉田 正明

